

**財団法人丸文研究交流財団
平成 21 年度 表彰/助成対象者決定のお知らせ**

財団法人丸文研究交流財団(理事長:島津 久厚 学習院名誉院長)は、平成 21 年度表彰受賞者および助成受領者を決定しましたのでお知らせします。

1. 平成 21 年度の表彰/助成について

第 13 回の表彰/助成となる平成 21 年度は、①集積デバイス技術・LSI システム②光エレクトロニクス③先端デバイスおよび材料④環境エネルギー・バイオエレクトロニクスのいずれかの分野に従事している研究者を対象に公募/選考し、14 名の国内外研究者に対して併せて 2,000 万円の表彰金/助成金を贈呈することを決定しました。

なお当財団は上記以外に、若手研究者の国際交流・産学官交流に対しても助成事業を行っており、創立より 13 年間の実施総額は、今回の表彰/助成と併せて総勢 761 名に対して 40,724 万円に上りました。

(1) 研究業績表彰 (受賞者 3 名、表彰金合計 700 万円)

我が国の大学、国公立研究所等の研究機関において、研究交流に基づき顕著な業績をあげつつある研究者を奨励表彰するものです。(別紙 1)

(2) 交流研究助成 (対象者 11 名、助成金合計 1,300 万円)

我が国の大学、国公立研究所等の研究機関が、交流研究を目的として受け入れた国内外の研究者の研究費などを助成するものです。(別紙 2)

2. 贈呈式と懇親会について

平成 22 年 3 月 3 日(水)14:30 から霞会館(霞ヶ関ビル 34 階)において表彰金と交流研究助成金の贈呈式を行ない、続いて懇親会を開催します。(別紙 3)

この件に関するお問い合わせは

財団法人丸文研究交流財団

専務理事・事務局長 丸川 章(マルカワ ショウ)

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 8 番 1 号

TEL:03-3661-1881 FAX:03-3808-2959

平成 21 年度 丸 文 学 術 賞

(敬称略)

賞状,賞金 1 件(300 万円/件)及び記念品

氏名・所属 (年齢 国籍)	研 究 題 目	推 薦 者
ヒグチ マサヨシ 樋口 昌芳 (40 歳 日本) 独立行政法人物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 独立研究者	有機/金属ハイブリッドポリマー 材料の開発とエレクトロニクス応 用	青野 正和 独立行政法人物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 拠点長

平成 21 年度 丸 文 研 究 奨 励 賞

(敬称略、五十音順)

賞状,賞金 2 件(200 万円/件)及び記念品

氏名・所属 (年齢・国籍)	研 究 題 目	推 薦 者
トガワ ノゾム 戸川 望 (40 歳 日本) 早稲田大学理工学術院 基幹理工学部情報理工学科 教授	システム LSI のアーキテクチャ設 計自動化技術とその応用に関 する研究	橋本 周司 早稲田大学 理工学術院 学術院長
ムラカミ シュウイチ 村上 修一 (39 歳 日本) 東京工業大学大学院 理工学研究科物性物理学専攻 准教授	スピンホール効果の理論的研究	田中 秀数 東京工業大学大学院 理工学研究科 物性物理学専攻長

平成 21 年度 交流研究助成金受領者

(敬称略)

助成金 11 件 合計 1,300 万円

番号	氏名・所属(年齢・国籍)	研究題目	推薦者	助成金額
1	キム ガンミン 金 江玟 (30 歳 韓国) 大阪大学 産業科学研究所 博士課程	TlInGaAsN/GaAs の成長と 温度無依存波長レーザー に関する研究	朝日 一 大阪大学 産業科学研究所 教授	150 万円
2	マノージュ ダッタ Manoj DATTA (28 歳 バングラデシュ) 琉球大学大学院 理工学研究科総合知能工学専攻 博士課程	地球温暖化防止のためのス マートグリッドを用いた大規 模太陽光発電システムの高 機能化に関する研究	千住 智信 琉球大学 教授	100 万円
3	ツァンダー マレーネ Zander, Marlene (26 歳 ドイツ) 早稲田大学 先進理工学研究科電気・情報生命専攻 博士課程	量子ドット網構造半導体の 研究	武田 京三郎 早稲田大学 先進理工学部 教授	150 万円
4	シバタ ケンジ 柴田 憲治 (35 歳 日本) 東京大学 生産技術研究所 助教	極低温・強磁場走査ゲート 顕微鏡を用いたInAs量子 ドットトランジスタにおける電 子波動関数制御と新機能 の創成	平川 一彦 東京大学 生産技術研究所 教授	100 万円
5	ホサイン エムディ ファルク HOSSAIN MD. FARUK (33 歳 バングラデシュ) 富山大学大学院 理工学教育部新エネルギー科学専攻 博士課程	色素増感太陽電池の高効 率化に関する研究	高橋 隆一 富山大学大学院 理工学研究部 准教授	100 万円
6	チャクラバティ スバンカー CHAKRAVERTY, Suvankar (32 歳 インド) 東北大学 金属材料研究所 准職員 COE フェロー	ダブルオーダーペロブスカ イト酸化物薄膜のエピタキ シャル成長と新奇磁性の発 現	川崎 雅司 東北大学 原子分子材料科学高等研 究機構 教授	150 万円
7	フレデリック ヴェルナー Werner, Carl Frederik Benedikt (27 歳 ドイツ) 東北大学大学院 医工学研究科 特別研究学生(予定)	高密度光源の使用による半 導体化学イメージセンサの 高解像度化に関する研究	佐藤 正明 東北大学大学院 医工学研究科 研究科長	100 万円
8	カン トウリン 韓 東麟 (26 歳 中国) 京都大学大学院 工学研究科材料工学専攻 博士課程	プロトン伝導型燃料電池の カソード材料として用いる電 子とプロトンの混合伝導体 の探索	宇田 哲也 京都大学大学院 工学研究科材料工学専攻 准教授	100 万円

番号	氏名・所属(年齢・国籍)	研究題目	推薦者	助成金額
9	バク ドンジン 朴 勳鎭 (28 歳 韓国) 東北大学 多元物質科学研究所 博士課程	次世代光機能デバイスを目指した酸化チタンナノチューブの基礎物性に関する研究	田中 俊一郎 東北大学 多元物質科学研究所 教授	150 万円
10	マトヴィエフ ミッコ Mikko Matvejeff (34 歳 フィンランド) 東京大学 物性研究所 ポスドク	酸化物ペロブスカイト埋め込み構造における2次元輸送特性	リップマー ミック 東京大学 物性研究所 准教授	100 万円
11	シュビ フェリックス カイジャゲ Shubi F. KAIJAGE (34 歳 タンザニア) 琉球大学大学院 理工学研究科総合知能工学専攻 博士課程	超広帯域分散補償用負分散フォトニック結晶ファイバの最適設計	波平 宜敬 琉球大学 工学部電気電子工学科 教授	100 万円

平成 21 年度(第 13 回)丸文研究奨励表彰金／交流研究助成金 贈呈式

日 時: 平成 22 年 3 月 3 日(水) 14:30

場 所: 霞会館

〒100-6035 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞ヶ関ビル 34 階

TEL 03-3581-9151

贈呈式 (14:30～15:50)

1. 開 会
2. 挨 拶 理事長 島津 久厚
3. 選考経緯 選考委員長 榊 裕之
4. 表彰・助成金贈呈
5. 祝 辞 来賓代表
6. 受賞者挨拶
7. 交流研究助成受領者代表挨拶
8. 閉 会

懇親会 (16:00～17:00)

財団法人丸文研究交流財団について

名 称：財団法人丸文研究交流財団

(英文名: Marubun Research Promotion Foundation)

所 在 地：東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1 丸文ダイヤビル 8F 〒103-0011

電 話：03-3661-1881

F A X：03-3808-2959

理 事 長：島津 久厚(学習院名誉院長)

設 立：平成 9 年 3 月 12 日

主務官庁：経済産業省

事業内容：丸文株式会社の設立 50 周年と東京証券取引所市場第二部上場を記念して、設立されました。産業技術分野における国内外の若手研究者(国籍は問わない)の研究交流活動の支援助成を目的としています。

(1) 研究者の研究交流の助成

① 交流研究助成事業

国内の大学及び公的研究機関が、国内外の他の研究機関と研究者を交流して行う研究に参加する国内外の研究者の研究費を助成します。当該年度の選考の対象となる技術分野での独創的な研究を重視します。

② 国際交流助成事業

国内外の国際シンポジウム、国際研究集会等へ参加する国内外の研究者の海外旅費、参加登録料等を助成します。研究の発表、講演もしくは国際共同研究等が対象になります。

③ 産学官交流助成事業

国内の産学官連携交流のもとで、特定の研究プロジェクトの達成、あるいは総合的な技術向上のための共同研究(修学を含む)等に携わる国内外の研究者の旅費、交通費等を助成します。

(2) 研究者の研究交流に伴う研究業績の表彰

国内の大学及び公的研究機関において、研究の交流に基づき優れた成果を挙げ、または挙げつつある国内外の研究者を奨励表彰します。

(3) 研究者の研究交流に関する調査、情報の収集および提供

国内外の研究者の交流の状況等を調査するほか、関連する情報を収集し、財団の運営に役立てるとともに、これらの情報を一般に提供します。